

第17回 日本スカウトジャンボリー(17NSJ)情報



大会テーマ▶「冒険～能登のチカラ未来へ～」
 大会会場▶石川県珠洲市「りふれっしゅ村 鉢ヶ崎
 大会日程▶平成30年8月4日～8月10日

埼玉県連盟からの参加情報をお知らせします。

埼玉県連盟区画割り当ては21区画・参加隊、派遣隊合わせて840名、大会運営スタッフ147名を予定。

11月30日時点の参加予定申込状況

参加隊 9ヶ隊 スカウト124名、リーダー36名／合計160名
 派遣隊 17ヶ隊 スカウト459名、リーダー74名／合計533名

参加者合計693名

- 大会運営および県連派遣団スタッフ 67名
- 県連総合計 760名

地区別参加者

- | | |
|------------|-----------|
| ①みなみ=72名 | ⑥東埼玉=118名 |
| ②さいたま南=77名 | ⑦ひがし=70名 |
| ③さいたま北=82名 | ⑧西部初雁=99名 |
| ④むさし=107名 | ⑨奥武蔵=46名 |
| ⑤北武=89名 | |

4月の確定申込まで追加申込は可能です。

参加者についてはあと147名が参加可能です。運営スタッフについてはあと80名の奉仕者が必要です。
 奉仕スタッフについて、遅参・早退参加が認められました。(参加費は全日程参加者と同じ)

お知らせ

ボイスカウト就職支援セミナー開催のお知らせ



日時: 平成30年2月16日(金)午後1時予定
 場所: JR大宮駅西口 ソニックスシティ22階
 対象: ボイスカウト埼玉県連盟に所属するローバースカウトならびに指導者の学生。(主に来年度就職活動に入る者。その他の学生も歓迎)
 概要: 企業紹介(埼玉県連盟育成会員の企業等)
 講演「ボイスカウト学生就職支援」
 企業と学生の懇談会
 参加: 参加無料 懇談会に相応しい服装にて参加
 人数: 定員40名(会場の広さに限りがございます。)

写真コンクール開催のお知らせ

県連総務委員会では、一昨年まで開催していたポスター конкурールに代わり、今年度新たな試みとしてカブスカウトを対象とした写真コンクールを開催いたします。各地区におかれましては、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

テーマ:「発見!」 スカウトが活動内容への興味を持ちつつ撮影しやすいテーマとして「発見!」としました。ハイキング等で発見したものを撮影してください。

応募要項

参加対象: カブスカウト
 写真テーマ: 「発見!」写真には「タイトル」を付けて提出して

ください。
 写真サイズ: 2Lサイズ、データも併せて提出していただけると幸いです。
 応募用紙: 指定の応募用紙に写真を貼り付けて地区総務委員長まで提出してください。

応募締切: 各地区の1月度地区協議会
 県連審査: 平成30年3月度県連理事会
 県連表彰: 平成30年度県連年次総会

※写真撮影に熱中しすぎて怪我などの無いように、安全には十分配慮して撮影の機会を設けてください。

埼玉トヨペット

埼玉トヨペット



株式会社サイサン



毎日興業株式会社



赤城乳業株式会社



株式会社埼玉県民球団 武藏ヒートベアーズ

編集後記

いつもそうですが、今回もバタバタしてやっとまとめた感満載です。特に海外派遣のスカウトには感謝。県連だよりは関係者全員に配布されます、ユース、VS、RSのスカウトはこれをを利用して枠を拡げてもらいたい。(m)

県連だより

第147号

発行/ボイスカウト埼玉県連盟

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5
 埼玉県浦和合同庁舎別館内

TEL 048-822-2463 FAX 048-822-2155

<http://www.scout-saitama.jp/>



県連だより

ボイスカウト埼玉県連盟 Saitama Scout Council SAJ

vol.147

2018.January

平成
30年

新年のご挨拶



スカウト運動の活性化を目指しましょう

理事長 牛山佳久

皆さま明けましておめでとうございます。

今年も皆さまにとって楽しく健やかで幸せいっぱいの年になりますよう心からお祈り申し上げます。

今年は、第17回日本スカウトジャンボリーの年です。開催地は石川県の珠洲市です。今のところ県連盟からのスカウト・指導者は900～1,000名位が予定されています。

スカウト活動は基本的にスカウトの皆さんはもとより指導者、そして保護者の皆さまが、「楽しく」「活発」に活動していくことが大切です。

ジャンボリーも全国的なキャンプ大会として楽しく・活発にするためには日ごろの隊・団での活動が大切です。

ジャンボリーに関わらず、スカウト活動を楽しく・活発にしていくことはそれぞの立場で「最善を尽くす!」ことです。(I will do my best!)

今日よりも明日が、今月よりも来月がより一層楽しく・活発にスカウトとして過ごせるように最善を尽くすよう努力しましょう!

来年は、県連盟創立70周年の年です。これに向けてスカウト活動の一層の活性化を目指して頑張りましょう。



新年、あけましてめでとうございます。

県連盟コミッショナー 斎藤政之

今年の8月には石川県珠洲市での17NSJが開催される予定で各団とも多忙な年となるでしょう。

23WSJ後の初めての国内ジャンボリーですので、より多くのスカウトと指導者が参加できるよう願っております。2019年に開催されるアメリカ・サミットベクテルでの24WSJにつながるようにしたいと考えております。

また今年は、カブスカウトの大会である県カブラーを実施する予定です。最高のプログラムを提供する予定で、こちらにも多くのカブスカウトが集まる大会になりますので、皆様のご協力を願っています。

皆様にとってすばらしい年でありますようご祈念いたします。



2017年度 那須奉仕プログラム

ユース会議主催の那須野営場奉仕活動を10月21日～22日に台風が迫る中実施し、8名のユースに参加いただきました。例年は伐採作業を行っていましたが、雨天の為、山中野営場からの荷物が増えた倉庫内整理を行いました。

夜の交流プログラムでは「ボーイスカウトとSNS」と題したワークショップを行い実際に活動中の様子を撮影したりしました。



今回は初の試みとしてユース会議から提案を行い、本館宿舎内清掃を行いましたが、長年にわたり蓄積された汚れは我々の予想を遥かに上回り参加者一同苦戦しました。

ユース会議では来年も継続して那須奉仕プログラムを実施していきたいと考えております。

(埼玉県ユース会議 議長 草間明浩)

2017 アメリカジャンボリーに参加して

私はこの夏、24WSJの会場でもあるアメリカ ウェストバージニア州サミットベクテル野営場で開催された2017 アメリカジャンボリーに参加してきました。

その規模は参加者約45,000人、参加国数44カ国と世界でも類を見ない大きさでした。会場内には多種多様なプログラムが設置されており、他のスカウトと共に行うものが多かった印象です。

又、トランプ大統領による演説等の大きなイベントもあり、会場も日本派遣団も終始大盛り上がりでした。



海外の活動に直接触れる事でより自分の世界が広がった様に感じました。この様な機会を頂けた事、大変光栄に思います。ご協力頂いた全ての方に感謝しています。

(北武地区坂戸第1団ベンチャー隊 石井柊)



ホンダ技研工業株式会社 水源の森保全活動 IN 秩父市 に奉仕

埼玉県の水源である荒川・利根川流域に位置する秩父市には、安全で美味しい水・美味しい空気を確保する為の水源の森である秩父市定峰地区があります。本田技研工業株式会社・埼玉県・秩父市・農林公社が主体となり、広葉樹の苗木250本の植林と清掃活動を朝霞第1団スカウト、指導者・入間第2団指導者・20名が参加して奉仕を行いました。



国際交流会開催 世界と日本のスカウト運動 ～スカウトの活躍と今後の飛躍に向けて～

2017年11月19日埼玉県庁第3庁舎講堂において、国際交流会が開催された。水野正人日本連盟副理事長、国際コミッショナーの講演に先立ち、アジア太平洋ジャンボリー(モンゴル)、2017アメリカジャンボリー、世界スカウトムート(アイスランド)に参加した海外派遣のスカウトから報告があった。



水野副理事長の略歴紹介を牛山理事長、自己紹介の後、「日本連盟創立100周年に向けて」と題し講演が行われた。

講演の骨子は「世界は混乱している、その中で日本は模範になること、そして野外活動で培ったリーダーシップを発揮する頼もしい青少年を育てる事が大事である。2022年に100周年を迎ますが、奥島理事長は「誇り持て刻もう年輪100」と言われています。スカウトの減少を反転させることを考えています。東日本大震災を被災して日本人は秩序正しい模範である。世界には大きな問題があり3つ

Eがある、その1はenvironment環境、地球温暖化など。その2はepidemic流行病、エボラ出血熱など。その3はeconomy and politics政治経済世界、石油価格暴落の問題など。結果、独裁的な国家が多くなってきてている。世界は協調し合って平和を築いていかなければならないのに。そこでスカウトは交流をして、協調するスカウト運動は大変大事である。…スカウトの活動の基本は楽しくなったらダメ、楽しいものを如何に作るか、リーダーも楽しまないとダメ…」

東京オリンピックパラリンピックの招致活動などを交えて講演されました。



2017 American Frontier Camp に参加 多摩ヒルズ 米空軍レクリエーション施設

10月13日～15日に行われたBSA極東連盟アジア東地区主催「2017 American Frontier Camp」にSAJ関東4連盟(東京、千葉、神奈川、埼玉)が招待され、埼玉県連盟からはスカウト32名、ローバー2名、指導者11名で参加しました。

西部開拓時代に開拓者が行った様々な活動を体験する為に9つのアクティビティが用意され、そこでは狩猟のためのライフルや斧投げ、カーボーイの輪投げ、砂金取りなどが体験できました。

スカウトは英会話で国際交流しながら、アメリカのスカウティングを楽しみました。

この経験を生かして国際派として成長してほしいです。



アジア太平洋地域 スカウトジャンボリーに参加して



私はアジア太平洋地域スカウトジャンボリーに参加する事で世界の文化の多様性を再確認した。

このプログラムではたくさんの他文化に触れる機会があった。印象に残ったのはフードフェスティバルだった。ここでたくさんの食に触れ、レシピを教えてもらう等して交友の環が広がった。

他にも乗馬、弓矢、馬頭琴といったモンゴルの人々が長い遊牧生活の中で生み出してきた豊かな文化も体験した。モンゴルでの日々は驚き、発見の連続だった。

(さいたま21団VS隊 植木誠)

2017北武地区行事

BVS

VS/BS

台風22号が日本に近づく中で北武地区行事が開催されました。



BVS部門は29日に川本公民館で「ビーバー運動会」を開催し、2部屋を交互に使いながら5つのゲームを楽しみました。

勝つと満面の笑みで大喜び、負けると涙をこらえながら悔しさを我慢するなど、夢中になりながら精一杯楽しんでいました。



BS部門は雨が降り続く中、5つのスカウト技能訓練を行い、夕食は全員で協力しながら班の仲間意識を高めていきました。翌日はポイントハイクでは助け合いながら大雨の中でも楽しそうなのが印象的でした。

VS部門は、全員でミニパイオニアリングとアルコールストーブ作りに挑みました。夜の交流会では全体を盛り上げたり、雨でも余裕の顔つきはさすがです。

全国防災キャラバン2017

春日部会場

10月1日(日)に春日部イオンモールにおいて、東埼玉地区運営で「防災キャラバン」を実施しました。

ボーイスカウトが様々な展示、ゲーム、パンフレット配布などを通して防災をアピールしました。春日部会場の来訪者は約500名。各ブースの参加者は幼稚園児から小学校低学年がほとんどで保護者が見守る中で遊んでいました。



浦和美園会場

10月7日(土)イオンモール浦和美園において、さいたま南地区運営で「防災キャラバン」を実施しました。

当日は、朝から雨で、雨に濡れない施設のイオンモールには、午前中から小さな子供連れの家族が多く来店。会場が、人通りの多い場所だったこともあり、一日で500名以上の方が訪れました。

大きい効果があると思います。なお、ボーイやベンチャーのスカウトがゲームを一緒に行くという形が取れば、更に効果的だと感じました。



子どもゆめ基金事業

猿花会場

冒險の森へようこそ

11月26日さいたま北地区にて子どもゆめ基金助成事業が猿花キャンプ場にて開催されました。

“遊び”+“自然体験”=“生きる力”をそだてよう!! 2017のテーマのもと、さいたま市内の小学校1年生から4年生まで41名のお友達が参加してくれました。

今回のイベントのテーマは「冒險の森へようこそ」です。冒險の森で普段使わないもので食事を作ったり、自然なものを使った様々なゲームを体験して冒險家になつもらいました。天候もよく、無事に活動を終了いたしました。

この体験を通じ生きる力のヒントが得られ、ボーイスカウト運動への興味をもち新しい仲間が増えることを祈念します。



レッズランド

冒險家になろう

11月26日(日)さいたま市桜区のレッズランドで開催されました。当日はこの時期としては大変良い天気で、気温も18度と暖かく、60人の子供が参加して野外ゲームを体験しました。

体験したのは、①テント立て(自分たちの基地を作ろう)②モンキーブリッジ(縄の橋を渡ろう)③ネイチャービンゴ(自然の色・形・香りを発見しよう)④追跡ミニハイク(動物の足跡を見つけよう)という4つのゲームで、広い自然のフィールドを使って、めいっぱい自然体験ができたと思います。

グループ分けした参加者には、ローバースカウトが各グループについて、参加者と和気あいあいと1日を過ごしました。



第5回 むさし地区ビーバーランド

10月29日むさし地区ビーバーランドが、①楽しいプログラムを展開することで普段味わえない集会を体験させる、②大勢のスカウトと一緒に行動することで仲間を意識させる、③各隊リーダーの交流を促しビーバー活動の活性化を図ることを目的として、桶川市川田谷学習センター体育室にて開催されました。

ビーバースカウトの5つの「木の葉章」課目にある、生活・健康・自然・社会・表現の5つのゲームコーナーが設置され、楽しく体験した後、5つの課目の「木の葉章」をもらいました。



ありがとう! を継続的に。

20016年春から始まった、ボーイスカウトとユニクロの「難民支援衣料回収プロジェクト」ですが2017年秋のキャンペーンに参加しました。

7月からスカウトの保護者や知人に協力を依頼した結果200点以上の「服」を集めることができ、ユニクロ北本店に届けました。

日連HPから申込みフォームで手続きをしておいたので店側の対応も良く、店長さんからも感謝の言葉をいただきました。

次回の回収キャンペーンは3月1日~5月31日です。(鴻巣2団)





ボイスカウトのブースに550人が来場

10月22日(日)、公益財団法人いきいき埼玉が主催する「彩の国いきいきフェスティバル」が行われました。

台風21号が接近しているにもかかわらず県民活動センター(けんかつ)は大勢の人たちで賑わいました。ボイスカウト県連では、ゲーム・クラフト・展示などのコーナーを設け家族連れや子供たちに人気を博しました。



第3回 さいたま国際マラソン奉仕

さいたま南地区&北地区のボイスカウト指導者がさいたま国際マラソンの沿道整理(与野南中学校付近)を担当し、コース整理員としてカラーコーンの設置や沿道の応援者整理など奉仕活動を行いました。



埼玉スタジアムでスカウト活動のPR

10月22日(日)浦和レッズの協力の下、埼玉スタジアムでボイスカウト活動のPRを行いました。

当日は、浦和レッズとガンバ大阪の試合があり、スタジアム内のテントブースをお借りし、スカウト活動のパネル展示と、活動PRビデオの放映を行い、さいたま南地区のベンチャースカウトが説明員として対応しました。

あいにく台風接近の天候で、人手は少なかった状況でしたが、目立つ場所もあり、来年も是非継続実施していきたいと考えています。



ボイスカウト埼玉県育成会県連だより

埼玉県育成会第3回役員会・埼玉県連盟との意見交換会 開催

11月24日浦和ワシントンホテルにて役員会が開催され、相川宗一会長の挨拶に続き、牛山佳久理事長により埼玉県連盟の現況の報告があり右記内容の議事が進められました。

特に来年開催されます第17回日本スカウトジャンボリーに埼玉県連盟より1,000名の派遣者に対しての支援活動について協議されました。

出席者

育成会 相川宗一会長・井上孝二会長代行・男澤望会長代行・鈴木俊明副会長・龜井實監事
県連盟 牛山佳久理事長(育成会相談役)・紫藤健一副理事長

埼玉県連盟・埼玉県育成会団体案内

ボイスカウト埼玉県育成会・埼玉県連盟の新団体案内を作成致しました。ボイスカウト活動の紹介・埼玉県連盟の紹介・埼玉県育成会維持会員の紹介等の記事が記載されていますので是非ご利用下さい。



コカ・コーラ新ボイスカウト支援自販機1号機設置

さいたま第201団渡辺修団委員長宅にコカ・コーライーストジャパンの協賛の新ボイスカウト支援自販機が設置されました。是非支援自販機の設置に協力をお願いします。

(問い合わせ先:ボイスカウト埼玉県連盟 事務局 角尾事務局長まで)



平成29年度埼玉県育成会維持会員・平成29年度ボイスカウト埼玉県育成会維持会費

平成29年8月26日～11月25日までにご協力頂いた方々です。感謝(敬称略)

みなみ地区	浅倉祥弘
さいたま南地区	さいたま第208団育成会／さいたま第225団育成会
さいたま北地区	山井良夫
むさし地区	三日月勝三
北武地区	田島康彦／木村照男
東埼玉地区	金重一夫／鈴木泰二郎
ひがし地区	小出義昌／寺田典昭／草加第8団
西部初雁地区	牛山佳久／安藤和弘／ふじみ野第1団育成会／朝霞第1団育成会
奥武蔵地区	浅見弘明／入間第3団育成会
毎日興業(株)	正野孝／毎日共栄会86社

『平成29年度埼玉県育成会維持会員』を募集していますのでご支援ご協力をお願い致します。

維持会員 個人 1口:5,000円 法人 1口:10,000円 郵便振替 00500-1-24807 ボイスカウト埼玉県育成会

お問い合わせ先 ボイスカウト埼玉県連盟 事務局長 角尾雅也 ☎048-822-2463